

**平成26年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	45,000	今年度の実績値 50,278

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H22	H23	H24	H25	H26 (上期)	H26 (通期)
	来館者数 (人)	38,595	46,923	44,677	48,181	45,770	40,415	50,278
	貸し室稼働率 (%)					-		
	講座開催回数 (回)	26	20	25	24	19	13	16
	講座参加者数 (人)	529	374	374	449	301	280	409

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成26年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	14,997	指定管理委託料	14,997
	事業収入（講座料収入等）	336	事業収入（講座料収入等）	385
	その他	390	その他	226
	合計	15,723	合計	15,608
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	10,037	人件費	10,083
	維持管理経費	3,888	維持管理経費	3,789
	事業等経費	1,072	事業等経費	1,067
	その他	726	その他	669
	合計	15,723	合計	15,608
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	0

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	6	4	6	4	6	4
	(内、使用料収入)	6	4	6	4	6	4
	市の支出	15,548	15,266	15,150	15,150	15,014	14,997
	(内、指定管理委託料)	15,548	15,266	15,150	15,150	15,014	14,997
	実質経費（歳出－歳入）	15,542	15,262	15,144	15,146	15,008	14,993

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	毎朝園内を巡視し不法投棄や不良箇所の点検を実施。遊具等の問題箇所があれば迅速に対応。修繕は施設担当者で調整し対応。備品管理は台帳を備えて適切に管理。	A	汚れがちなトイレ内も清掃が行き届いており館内は清潔に保たれている。プラザ内外の施設や備品についても適宜修繕等を行い適正に管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	管理運営が円滑に行える人員配置を行い、防災意識高揚のため月1回職場会議を実施。職員研修に努めている。	A	春・秋のバラシーズンには配置人員を増やす等適正な人員配置を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
運営等に関する項目	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時の連絡体制、AEDの日々点検、避難訓練等を実施している。	A	緊急時の連絡網は事務室に掲示されており常日頃から意識されており、避難訓練は実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	集客の見込める園芸講習会など新しい項目も増やせるように図る。	B	来館者に対しては常に公平に接するよう職員に周知されている。迷惑行為に対する対応についても冷静に処理されている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業は計画通りに実施し、新たな事業展開も行っている。自主事業についても昨年度より回数を増やしている。	A	昨年度好評であった展示・講習会に加え、季節にマッチした展示や魅力ある講習会が行われている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類等は鍵付書庫に保管している。HPは4～5日に一度バラの開花情報について更新している。	B	ホームページ、市広報を積極的に活用して情報発信がなされている。個人情報については適正に管理されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	税理士監修の元、適切に処理を行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「ー」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	協定書・仕様書に基づいた管理運営が行われている。特に来館者に対する対応については満足の行くものである。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成26年10月16日 ～ 平成26年11月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い65%、良い29%、悪い3%	今後も満足いただける接遇を心がける。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足47%、満足44%、たいへん不満5%	魅力ある展示、講習会を企画し、実施していく。
回答者数	(自由意見) 変わった講座を開いてほしい。 イベントを充実させてほしい。	季節を感じる展示、新たな講習会等を計画していく。
34		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	